
クリエイター支援基金（文化芸術活動基盤強化基金） 文化施設による高付加価値化機能強化支援事業

令和7年3月21日

文 化 庁

クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業

令和5年度補正予算額

60億円



- 日本には 1.2億人の市場があり、リスクを取って海外に打って出るインセンティブが生じにくいが、人口減少の中、このままでは高い成長潜在力を持つ コンテンツ市場の衰退の危機。
- 我が国の文化芸術の 海外展開を視野に入れた若手クリエイターやアーティスト等の挑戦支援、育成体制を強化するとともに、国内活動拠点として博物館・美術館、劇場等の文化施設が 新たな価値を付加できるよう機能強化し、若手クリエイター等を支える場として確立することが急務。

事業内容

次代を担うクリエイター・アーティストを育成するとともに、その活躍・発信の場でもある文化施設の次世代型の機能強化を、独立行政法人日本芸術文化振興会に設置する基金を活用して弾力的かつ複数年度にわたって支援する。

◆ クリエイター・アーティスト育成支援

- 2023年3月、岸田総理は、「広い意味での日本の誇るべきクリエイターへの支援を検討」することを表明。クリエイター等の挑戦を後押しするためには、企画から制作、国内外での展開まで一貫通貫した支援が重要。
- 新たな芸術の創造など我が国の芸術活動全体の活性化を促すとともに、コンテンツ産業の競争力強化に資するため、新たなビジネス展開も視野に クリエイター等を対象とした総合的な人材育成支援を行う。

世界に誇る我が国のマンガ、アニメ、音楽、現代アート、伝統芸能等をはじめとする次代を担うクリエイター等による作品や公演の企画・交渉・制作・発表・海外展開までの一体的な活動を、5年程度の活動目的の下で、3年程度弾力的かつ継続的に支援。（3年・45億）

【事業例】

- 国内外で活躍が期待される国際コンクール受賞者や、若手演奏家、実演家、脚本家、作曲・作詞家、プロデューサー等を起用し、世界的な活動実績を有する指導者等が若手を現場で育成しながら海外公演等の海外展開を行うプロジェクトを支援。国内外の主要な音楽祭や劇場等で活躍する人材を育成。
- 創作支援プログラムで育成した若手クリエイター等を対象に、海外での活躍実績等がある専門家等が、海外展開に向けたアドバイス、ノウハウの共有等のサポートを実施し、海外アートフェスティバル等へ出品・展示を支援。グローバルに活躍できる人材を育成。

◆ 文化施設による高付加価値化機能強化支援

- 博物館・美術館、劇場等の文化施設について、グローバルに通用するクリエイター・アーティスト等の育成の一環として、当該 クリエイター・アーティスト等の（国内における）活動の拠点かつ活動に対して新たな高い価値を付加する拠点としての機能を形成することを推進する。
- また、こうしたクリエイター・アーティスト等が生み出す作品を含めて、施設が持つ価値（コンテンツ）をデジタル・アーカイブ化等も行いつつ、世界に強力に発信し、価値を高めるとともに、そうした価値に受け手を惹きつけるための支援を行う。

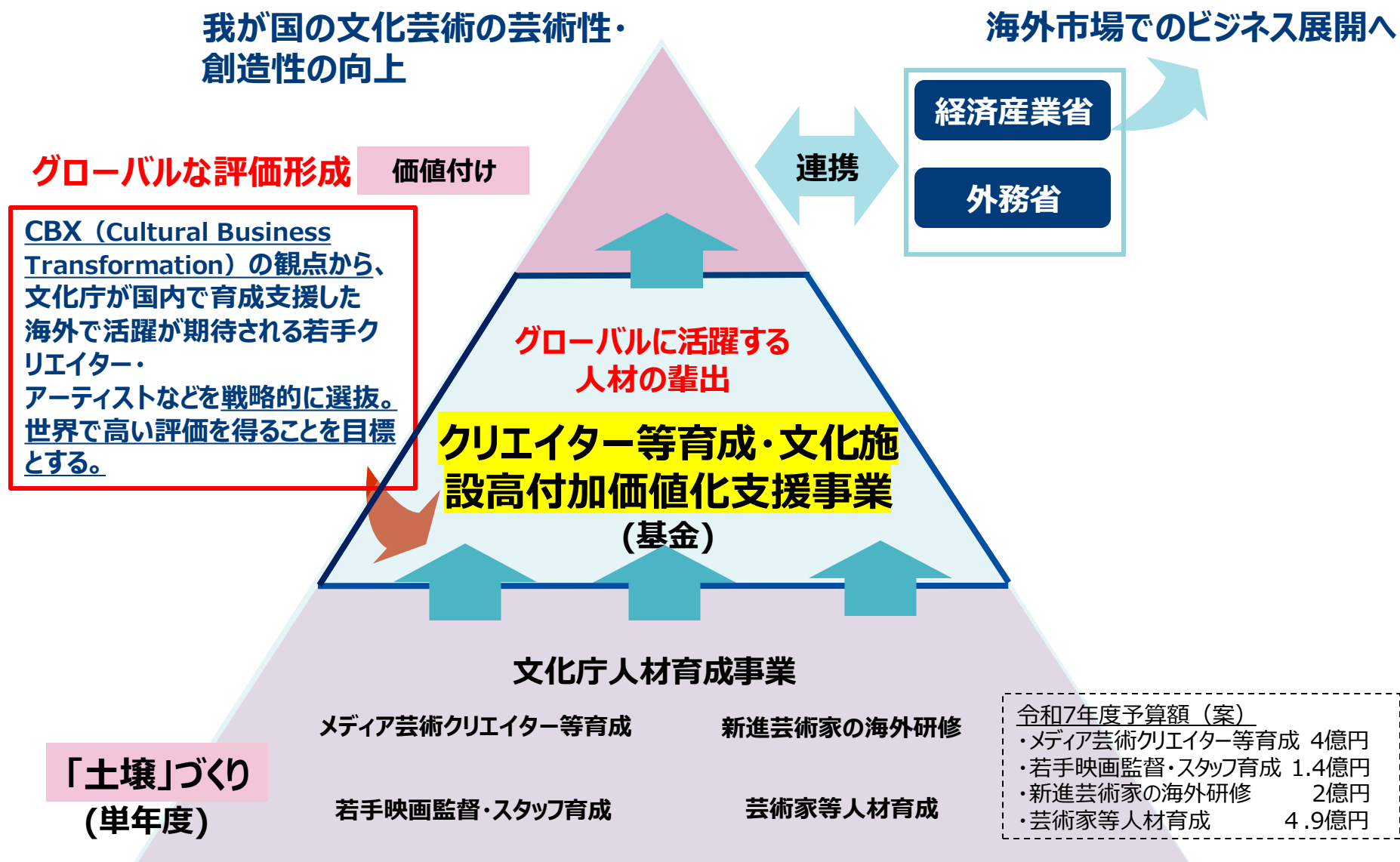
次代を担うクリエイター・アーティストの国内における活動・発信拠点となるべく文化施設における発信力の強化（デジタル・アーカイブ化含む）、新たな高い価値を文化芸術活動に付加する取組について、5年程度の活動目的の下で、3年程度弾力的かつ継続的に支援。（3年・15億）

【事業例】

- クリエイター等の作品や関連資料等のデジタル・アーカイブ化
- デジタルコンテンツ活用やクリエイター等自身のパフォーマンス等による展覧会や公演含め施設の運営・機能強化
- デジタルコンテンツ活用型やクリエイター等自身のパフォーマンス等によるグローバルな発信等の支援

（担当：参事官（芸術文化担当）付、文化経済・国際課、企画調整課）

クリエイター・アーティスト支援と海外展開の戦略全体構想



文化施設による高付加価値化機能強化支援事業の 採択状況（9月10日採択結果発表）

博物館・美術館等と劇場・音楽堂等の2つの分野において、海外発信力や高付加価値化等の優れた成果が期待できる構想を採択（採択件数13件／応募総数63件）

分野	区分	採択件数
◆ 博物館・美術館等	大規模	3件（日本美術、メディアアート、現代アート等）
	中規模	1件（伝統工芸）
	小規模	—
◆ 劇場・音楽堂等	大規模	—
	中規模	4件（現代音楽、野外パフォーマンス、舞台芸術等）
	小規模	5件（演劇、ダンス、伝統芸能、メディアアート等）

※事業規模別に以下の区分を設けており、各施設は複数の区分に応募可能。
大規模：3億円まで、中規模：1.5億円まで、小規模：4千万円まで

〔取組の具体例〕

【最先端技術の活用】

- ◆ クリエイターが取り組む超高細密コンテンツやイマーシブな空間作りを通じ、グローバルな評価を確立する。
- ◆ AIやロボット、メディアアートを活用した創作と海外発信、公演等に一貫して取り組み、世界有数の創作拠点となる。

【地域資源の磨き上げ】

- ◆ 竹工芸の魅力のグローバルなポテンシャルに着目し、アーティストの創作等を世界に対して発信していく。
- ◆ 地域の自然・郷土等から受けた刺激をクリエイションに活かしたダンス分野の育成・発信を行い、国際的評価を得る。

【国際連携・共同制作】

- ◆ 日本の伝統美術・工芸を世界展開する新たなチームが、新興国等で優れた展示を行い、普及担い手を創出する。
- ◆ ストリートシアター分野の国際共同制作を通じて、若手クリエイターを海外に発信、拠点としての価値を高める。

文化施設による高付加価値化機能強化支援事業 採択先

▶ 全国各地の博物館・美術館等と劇場・音楽堂等を13件採択。

博物館・美術館等

劇場・音楽堂等

江原河畔劇場
無隣館インターナショナル



愛知県芸術劇場

Constellation ～世界をつなげる
愛知県芸術劇場ダンスプロジェクト～



まつもと市民芸術館

Step into the world from Matsumoto



山口情報芸術センター [YCAM]

子ども×テクノロジー作品の制作を通じ
た人材育成プロジェクト



大分市美術館

大分発アートプラクティス発
信事業 ー竹/キュレーション
・プロデュース



ロームシアター京都

レパトリーの創造 ホープス
(京都・関西を拠点とする若
手演出家育成事業)



静岡県舞台芸術センター

ストリートシアター グローバル
人材育成プロジェ
クト "STRANGE Lab."



国立科学博物館

次世代型学習コンテンツプロデ
ューサー育成プロジェクト



世田谷文化生活情報センター
(世田谷パブリックシアター)

劇場による総合的な人材育成・
国際発信プロジェクト



東京国立博物館

Global Exhibition Team
(GET)による日本文化発信プロ
ジェクト



東京芸術劇場

TMTギアー東京芸術劇場ク
リエーター支援プロジェクト



森美術館

グローバル・アート・プロフェッショ
ナル育成プロジェクト



東京文化会館

音楽クリエイター育成プロジェクト
Tokyo & Paris to the NEXT



文化施設による高付加価値化機能強化支援事業 取組概要例

【大分市美術館】

大分発アートプラクティス発信事業ー竹/キュレーション・プロデュース

【概要】

大分における竹文化のユニークな価値と魅力を掘り起こすとともに、多彩な指導者のもとで、若手竹工芸作家が創作活動を行い、作家と作品の評価を国内外で高めていくための取組を多方面に実施。

加えて、大分市美術館のコレクションとのコラボレーションや、学芸員のキュレーション、プロデュース能力の向上を通じ、大分のグローバルな魅力を活用した国際的なアート拠点としての整備を進める。

【中核となるアドバイザー】

コシノジュンコ氏（ファッションデザイナー）

米山佳子氏（アートコンサルタント）

中臣一（竹藝家）

宇都宮壽（大分市美術館長）



【江原河畔劇場】無隣館インターナショナル

【概要】

国際的に活躍する劇作家、演出家、舞台スタッフ、制作者となるための基礎講座や、翻訳台本の構成など実際に国際プロジェクトを遂行するための実践を学び、チームで国際舞台に出ていくときの諸問題などについて考察。

また豊岡で開催される豊岡演劇祭に研修生などで参加することで、海外のプロデューサーとの交流を広げるとともに国際演劇祭の運営の仕組みなどについて学ぶ機会も提供する。

【中核となるアドバイザー】

平田オリザ氏（劇作家、演出家、劇団青年団主宰）



会場：江原河畔劇場 © igaki photo studio
提供：豊岡演劇祭実行委員会豊岡演劇祭2023 ディレクターズプログラム『KOTATSU』
作・演出：パスカル・ランベール
共同演出・日本語監修：平田オリザ 翻訳：平野暁人



【森美術館】グローバル・アート・プロフェッショナル育成プロジェクト

【概要】

①藤本壮介展プロジェクト：建築家の藤本壮介氏の展覧会を企画・制作し、海外巡回する実務を通して、森美術館スタッフを国際的に活躍できる水準の人材に育成するプログラム。

②国際展プロジェクト：森美術館外の中堅・若手キュレーターも対象とした、シンポジウムやワークショップを通じた人材育成プログラム。

【中核となるアドバイザー】

片岡真実 森美術館館長

ベネチア・ビエンナーレ国際建築展総合ディレクター経験者（予定）

デザインフェスティバル等ディレクター経験者（予定）

建築・デザイン分野で国際的に活躍するキュレーター（予定）



「2025年大阪・関西万博」大屋根リング模型
（展示風景予想図）
© Sou Fujimoto Architects



【まつもと市民芸術館】Step into the world from Matsumoto

【概要】

新しい作品を作り出すことができる人材を育成し、育成対象者のショーケースを経て、倉田芸術監督監修による公演制作を当館自主事業として行い、制作した作品を海外にも発信。

劇場の理念に即し、地域にも開かれた活動を展開し、育成対象者は松本地域の自然環境・郷土芸能・人から受けた刺激を活かしたクリエイションを行う。

【中核となるアドバイザー】

倉田 翠（akakilike 主宰／まつもと市民芸術館舞踊部門芸術監督）



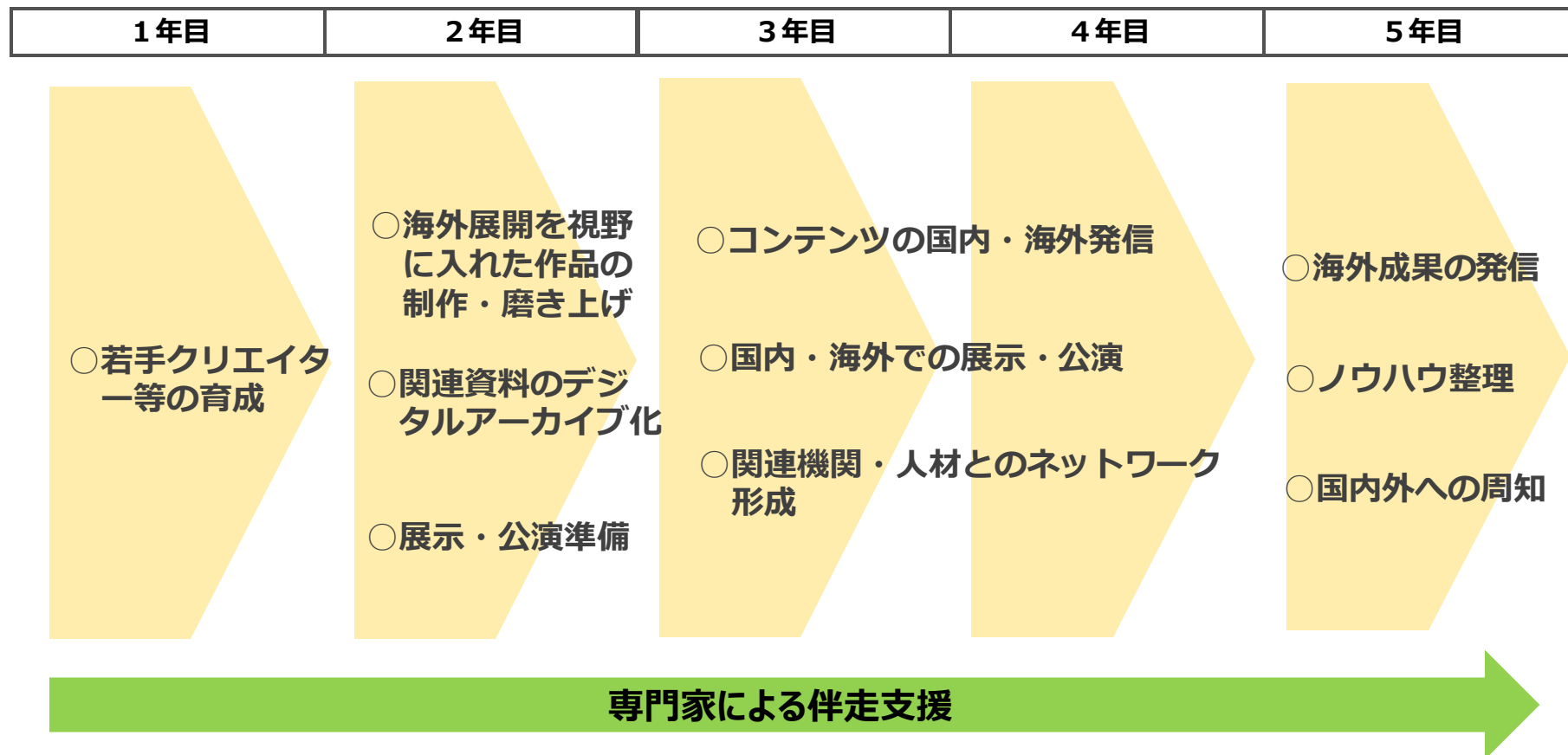
2024年まつもと市民芸術館主催事業
演出・構成：倉田翠、akakilike「希望の家」



2019年まつもと市民芸術館主催事業
「K・テンベスト」
海外公演会場（ルーマニア）」

文化施設による高付加価値化機能強化支援事業事業 5年間イメージ

- ▶ 海外プロモーションやデジタルの専門家と協働しながら、3～5年の時間をかけて、若手クリエイター等の作品含め、施設が持つ価値（コンテンツ）をデジタル・アーカイブ化等も行いつつ世界に強力に発信。



- ✓ 若手クリエイター等の拠点としての自走化
- ✓ グローバルに活躍できる人材の育成

文化施設による高付加価値化機能強化支援 採択一覧（全13件）

分野	プロジェクト名	団体名
博物館・美術館	大分発ベストプラクティス発信事業－竹／キュレーション・プロデュース	大分市美術館
	次世代型学習コンテンツプロデューサー育成プロジェクト	国立科学博物館
	Global Exhibition Team (GET) による日本文化発信プロジェクト	東京国立博物館
	グローバル・アート・プロフェッショナル育成プロジェクト	森美術館
劇場・音楽堂等	Constellation～世界をつなげる愛知県芸術劇場ダンスプロジェクト～	愛知県芸術劇場
	無隣館インターナショナル	江原河畔劇場
	ストリートシアター グローバル人材育成プロジェクト "STRANGE Lab."	静岡県舞台芸術センター
	劇場による総合的な人材育成・国際発信プロジェクト	世田谷文化生活情報センター（世田谷パブリックシアター）
	TMTギア ー東京芸術劇場クリエイター支援プロジェクト	東京芸術劇場
	音楽クリエイター育成プロジェクトTokyo & Paris to the NEXT	東京文化会館
	Step into the world from Matsumoto	まつもと市民芸術館
	子ども×テクノロジー作品の制作を通じた人材育成プロジェクト	山口情報芸術センター [YCAM]
	ロームシアター京都 レポートリーの創造 ホープス（京都・関西を拠点とする若手演出家育成事業）	ロームシアター京都

（※プロジェクト名は令和7年3月時点）